

百貨店をかたる偽通販サイトにだまされないで

全国の消費生活センター等に、「百貨店の支店や免税店が閉店になるので、高級ブランド品を大幅な値引きで販売する」という SNS 等の広告がきっかけで、大手百貨店をかたる偽通販サイトに誘導されて商品を注文してしまったというインターネット通販に関する相談が寄せられています。

事例をご紹介します。

- ・ ネットで「免税店の閉店にあたり、高級腕時計が在庫処分として格安で売り出される」という大手百貨店の広告を見つけ、通販サイトにアクセスした。100 万円以上もする腕時計が約3万円になっており、大手百貨店なので信用して注文した。その後、商品は代金引換で届き、宅配業者に代金を支払い受け取った。しかし、腕時計は動かず偽物だと分かった。(80 歳代 男性)

百貨店が、高級ブランド品を 80～90%オフなどの大幅な割引価格で販売することは通常ありません。偽通販サイトの可能性があります。

百貨店のロゴマークや名称が表示されていても、本物だとは思いません、サイト内にある販売業者の名称、住所、電話番号などをよく確認し、少しでも怪しいと感じたら、その通販サイトでは購入しないようにしましょう。また、百貨店が注意喚起している場合もありますので、百貨店の公式ホームページ等で確認しましょう。価格に惑わされず、怪しい通販サイトにはアクセスしないことが大切です。

支払い方法が代金引換のみの通販サイトには注意が必要です。代金引換で支払って商品を受け取ると、後で偽物だと分かって返金は困難です。注文後に偽通販サイトだと気付いたら、代金を支払う前に、キャンセルの連絡や受取拒否等をお願いします。

困ったときは、お住まいの自治体の消費生活相談窓口にご相談ください(消費者ホットライン188)。

※消費者ホットライン:「188(いやや!)」番は、最寄りの市町村や都道府県の消費生活センター等をご案内する全国共通の3桁の電話番号です。

(参考:国民生活センター)